

1 令和4年度一般会計6月補正予算の概要

● 6月補正予算編成の考え方

令和4年度6月補正予算は、骨格予算として編成した当初予算に、市政運営の4つの戦略及び本市の重点施策の実現に向けた新たな事業等を加え、

「もっと元気な、もっと豊かな、もっと住みやすい“未来へ大きく羽ばたくまち！！かのや”」の実現に向けた予算として編成しました。

令和4年度6月補正予算 16億4,200万円

(6月補正後の予算累計 531億8,168万円 対前年同期比 +0.5%)

● 6月補正予算の特色

詳細はP2～P11

1. 新型コロナウイルス対策の推進

6億8,394万円

(1) 感染予防対策

1億5,403万円

(2) コロナ禍における

原油価格・物価高騰等対策

5億2,991万円

■ 市民生活支援 ■ 事業者支援

5月専決 5億7,884万円

■ ワクチン接種(4回目) ■ 子育て世帯生活支援特別給付金 など

2. 雇用と所得につながる力強い産業をおこすまちづくり

1億8,348万円

- 企業誘致の推進
- 稼げる農林水産業の実現
- 観光の推進

3. いきいきと快適に暮らせるまちづくり

5億2,482万円

- 健康寿命・生きがいづくり
- ライフステージに応じた支援の充実
- 防災・減災対策の推進 ■ 道路の整備

4. 未来につながる活力あるまちづくり

1億5,681万円

- 交流人口の拡大 ■ 移住定住の推進
- 教育環境の整備 ■ 脱炭素社会への取組み など

また、「地球温暖化」、「人口減少」などの課題解決や「農林水産業の持続的発展」など未来を見据えた計画策定を行い4つの戦略を力強く展開していくための予算として編成しております。

戦略 1 新型コロナウイルス対策の推進

6億8,394万円

(1) 感染予防対策

■ PCR検査費用助成事業（健康増進課） 1,098万円

新型コロナウイルス感染症の収束が依然として見通せない中、PCR検査を希望する方が増加しており、当初予算で措置した経費の不足が見込まれることから検査費用の助成に係る経費を追加措置します。

▶ PCR検査費用の助成 1,098万円

対象者	支援内容
検査を希望する 無症状の市民	検査費用の3分の2 (上限15,000円)



■ 施設における感染症対策事業（子育て支援課・教育総務課外） 5,509万円

保育施設等の施設改修に対する支援や学校における感染拡大防止用品等の整備を行い、感染症対策を推進します。

▶ 保育施設等における感染症対策 3,000万円

・市内の児童福祉施設（保育所、認定こども園、放課後児童クラブ等）

▶ 学校における感染症対策 2,509万円

・小学校、中学校、鹿屋女子高

■ デジタル環境整備事業（デジタル推進課） 4,187万円

「鹿屋市スマート化計画」に基づき、ICT利活用による市民の利便性の向上や業務効率化を実現します。

▶ 市民サービス向上に向けた機器等の整備 1,538万円

・AIチャットボット、キャッシュレス決済機器の導入等

▶ 庁内のデジタル環境の整備 2,649万円

・ペーパーレス化推進のための環境整備、AI会議録システムの導入等

■ 電子書籍導入事業（生涯学習課） 1,013万円

新型コロナウイルス感染症の影響により、市立図書館の利用者が減少する中、いつでも、どこでも、だれでも気軽に楽しめる読書環境の整備を図ります。

新 ▶ 電子書籍の導入（2,000冊） 1,013万円



(2) コロナ禍における原油価格・物価高騰等対策

① 市民生活支援

■ 水道基本料金無償化事業 1億8,000万円

水道基本料金を半年間無償化することで、燃料価格や物価高騰の影響を受けている市民や事業者の負担軽減を図ります。

▶ 水道基本料金の半年間無償化 1億8,000万円

対象者	支援期間
すべての給水契約者 (官公庁を除く)	令和4年6月から11月まで (半年間)

■ 学校給食食材費高騰対策事業 (学校教育課) 4,778万円

円安や物価上昇等により学校給食の食材が高騰する中、高騰分の経費を市が負担することで現在の給食費の水準を維持し、保護者負担の増加抑制を図ります。

新 ▶ 学校給食食材費の高騰対策 4,778万円



② 事業者支援

■ 原油価格高騰対策事業 (農政課、地域活力推進課外) 8,572万円

原油価格高騰の影響を受けている農林水産業者、公共交通事業者を支援し、負担軽減を図ります。

新 ▶ 原油価格高騰に係る支援【施設園芸】 (農政課) 446万円

- ・ 国の「施設園芸等セーフティネット構築事業」の積立金への支援

対象者	支援内容
市内の 施設園芸事業者	事業者が負担する積立金の2分の1

新 ▶ 原油価格高騰に係る支援【漁業】 (林務水産課) 216万円

- ・ 国の「漁業経営セーフティネット構築事業」の積立金への支援

対象者	支援内容
市内の 漁業事業者	事業者が負担する積立金の2分の1

新 ▶ 原油価格高騰に係る支援【畜産業】（畜産課） 6,343万円

・国の「配合飼料価格高騰緊急対策事業」の積立金への支援

対象者	支援内容
市内の畜産事業者	事業者が負担する積立金の2分の1

新 ▶ 原油価格高騰に係る支援【公共交通】（地域活力推進課） 233万円

・市民の移動手段である路線バスやタクシー事業者への支援

対象者	支援内容
市内に路線を有するバス事業者	市内走行キロ当たり800円×運行便数 （地域間幹線系統・自主運行系統）
市内に事業所を有するタクシー事業者	20,000円／台 （オートガスを除く）

■ 中小企業等経営効率化支援事業（商工振興課） 1億3,706万円

コロナ禍において、経営効率化に取り組む市内事業者を支援し、地域経済の活性化を図ります。

新 ▶ 中小企業等の経営効率化の取組（設備投資）支援 1億3,706万円

対象者	支援内容
市内に本社を有する 中小企業者・小規模事業者	小規模事業者 設備投資額の3分の2（上限50万円）
	中小企業者 設備投資額の2分の1（上限100万円）

■ 求人情報発信支援事業（商工振興課） 1,260万円

就職情報サイトへの掲載を支援することにより、市内事業者の採用力の向上、人材不足の改善を図ります。

新 ▶ 求人情報掲載に係る経費助成等 1,260万円

対象者	支援内容
新たに就職支援事業者のサポートを受けながら、就職情報サイトを活用して採用活動に取り組む市内事業者	対象費用の3分の2 （上限40万円）

■ 域外からの誘客促進事業（ふるさとPR課） **950万円**

本市への修学旅行やツアー造成を支援することにより、域外からの誘客を促進し、市内の観光業者・物産業者の活性化を図ります。

新 ▶ 高速船を活用したツアーへの助成等 **680万円**

対象者	助成内容
市内での昼食、観光を伴う 日帰りツアーを企画する旅行会社	8,000円／人
市内での宿泊、観光を伴う ツアーを企画する旅行会社	15,000円／人

▶ 修学旅行に係る宿泊代の助成 **270万円**

対象者	助成内容
修学旅行（市内宿泊）を企画する 旅行会社・学校	3,000円／人



■ 里山ツーリズム推進事業（ふるさとPR課） **900万円**

里山エリア（高隈地区）をフィールドとした滞在・体験プログラムのモニター実証を行い、鹿屋ならではの地域資源を生かしたツアー実施体制を構築します。

新 ▶ 里山ツーリズムプログラムモニター実証 **900万円**

・滞在・体験プログラムや実施体制づくりに向けたモニター実証



（5月専決）新型コロナウイルス対策の推進

新型コロナウイルスワクチンの4回目接種経費や市民生活支援を早急に実施するために必要な経費を措置しました（5月24日付け専決）。

▶ 新型コロナウイルスワクチン接種の推進 **1億4,918万円**

▶ 住民税非課税世帯等への臨時特別給付金支給 **2億592万円**

▶ 生活応援給付金支給 **374万円**

▶ 子育て世帯への生活支援特別給付金支給 **2億2,000万円**

戦略 2 雇用と所得につながる力強い産業をおこすまちづくり

1億8,348万円

(1) 企業誘致の推進

■ 企業誘致サポート事業（産業振興課） 1,150万円

サテライトオフィスの誘致や副業人材を活用した市内事業者を支援し、多様な雇用の場の創出や人手・人材不足の解消を図ります。

▶ サテライトオフィス設置費用への支援 1,000万円

・サテライトオフィス開設等に要する経費の支援

▶ 副業人材を活用した事業者への支援 150万円

・副業人材の活用に必要な経費の支援

(2) 稼げる農林水産業の実現

■ 農業・農村戦略ビジョン等策定事業（農政課、林務水産課） 375万円

現在の社会情勢や本市の農林水産業を取り巻く環境に即した、効果的で持続可能な農業・農村社会の構築に向けた計画を策定します。

新 ▶ 「かのや農業・農村戦略ビジョン」等の策定 375万円

・かのや農業・農村戦略ビジョン、鹿屋市森林・林業振興計画、鹿屋市水産業振興計画の策定

■ サツマイモ基腐病対策事業（農政課、農地整備課） 2,588万円

サツマイモ基腐病の被害が著しいほ場において、「他作物への転換」や「土層改良」等の取組を行う生産者を支援し、被害発生の低減を図ります。

▶ 「転作」によるサツマイモ基腐病対策支援 1,800万円

・令和5年産サツマイモ栽培に向けて、菌密度低減を目的とした転作を実施した生産者への支援

対象者	支援内容
他作物への転換を実施した生産者	野菜類：10,000円/10a 飼料等：5,000円/10a

▶ 「土層改良」等によるサツマイモ基腐病対策支援 788万円

・令和5年産サツマイモに向けて反転耕等の「土層改良」や「排水対策」を実施した生産者への支援

対象者	支援内容
土層改良・排水対策を実施した生産者	土層改良：15,000円～200,000円/10a 排水対策：15,000円/10a

■ 新たな食・農ビジネス創出事業（産業振興課） 2,017万円

本市の基幹産業である第1次産業を基軸とした地域6次産業化による高付加価値化や販路開拓、商品開発等を行い、関連産業の所得向上を図ります。

新 ▶（仮称）鹿屋よかもんフェスティバルの開催 716万円

- ・市内事業者が開発した6次産品等（鹿屋よかもん）の認知度向上を目的としたPRイベントの開催

新 ▶「鹿屋の食」高付加価値化プロジェクト 600万円

- ・6次産品等の磨き上げによる高付加価値化の推進

▶リモート商談会の開催 107万円

- ・コロナ禍における新しい生活様式に対応したリモート商談会の開催

▶食・農ビジネス かのや未来フォーラムの開催 155万円

- ・地域資源を生かした新たなビジネス創出を目的としたフォーラムの開催



■ 全国和牛能力共進会を契機とした情報発信事業（ふるさとPR課） 745万円

全国和牛能力共進会鹿児島大会の開催を契機に、本市の和牛や観光資源等をPRすることにより、市の認知度向上とふるさと納税寄附額の増加を図ります。

新 ▶新たな媒体、イベント参加によるPR 745万円

- ・テレビ番組視聴アプリを活用したCM放映や全国ふるさとフェア出展によるPR活動の実施

（3）観光の推進

■ かのやばら園リニューアル事業（都市政策課） 2,400万円

令和5年春のリニューアルオープンに向け、より多くの来園者が訪れる魅力あるばら園の整備を行います。

新 ▶かのやばら園リニューアルに伴う施設整備 2,400万円

- ・ウェルカムガーデン、展望デッキ、つるバラトンネル等の整備
- ・無料Wi-Fiアクセスポイントの設置



■ 【再掲】里山ツーリズム推進事業（ふるさとPR課） 900万円

戦略3 いきいきと快適に暮らせるまちづくり

5億2,482万円

(1) 健康寿命・生きがいづくり

■ 運動習慣定着促進事業（市民スポーツ課、健康増進課） 4,330万円

市民の健康増進を図るため、楽しく、継続的に取り組めるスマホアプリを活用した事業の展開や、スポーツ環境の整備など運動をはじめのきっかけづくりを行い、運動習慣の定着化を促進します。

▶ スマホアプリを活用した運動促進 129万円

・ウォーキングアプリを活用して楽しみながら運動できる取組の実施

▶ スポーツ施設の整備 4,101万円

・スポーツ施設の整備による利用促進や新たな利用者の創出

新 ▶ スポーツを通じた生涯健康モデルづくりに向けた取組 100万円

(2) ライフステージに応じた支援の充実

■ 不妊治療費助成事業（健康増進課） 1,928万円

不妊治療を受けられた方の自己負担費用を助成することで、経済的負担の軽減を図り、安心して子どもを産み育てられるまちを目指します。

拡 ▶ 不妊治療費の助成 1,928万円

対象者	助成内容（自己負担費用に対して）
不妊治療（保険適用）を受けた方	上限 10万円／年度（通算5年）
不妊治療（保険適用外）を受けた方	上限 20万円／年度（通算5年）

■ 医療的ケア児支援事業（福祉政策課） 464万円

医療的ケア児及びその家族に対する移動支援や医療的ケア児受入施設等への補助等を行い、医療的ケア児の地域での生活を支援します。

新 ▶ 医療的ケア児等への支援 464万円

・タクシー利用に対する支援、短期入所受入支援、避難所確保に対する支援

■ 医療用ウィッグ購入助成事業（健康増進課） 40万円

がん治療をされている方が使用する医療用ウィッグの購入費用の一部を助成することにより、治療と就労等の両立を支援します。

新 ▶ 医療用ウィッグ購入費の助成 40万円

・購入額の1/2（上限20,000円）を助成

(3) 防災・減災対策の推進

■ 雨水排水対策事業（道路建設課、都市政策課） 9,810万円

幹線排水路等の整備や公共施設を活用した流出抑制施設を整備することにより、浸水・冠水箇所の改善を図ります。

▶ 排水路整備 8,790万円

・ 下祓川・旭原地区、川西地区、笠之原地区、新川地区、祓川地区における道路冠水や宅地浸水を防止するための排水路を整備

▶ 流出抑制施設整備 1,020万円

・ 雨水を一時的に貯留させ、放流先（下流）となる排水路・側溝の排水量を軽減するための流出抑制施設を整備

■ 災害につよいまちづくり推進事業（安全安心課） 389万円

地域防災リーダーの育成や組織化を行い、地域における防災意識の啓発と、自助・共助による地域防災の推進を図ります。

新 ▶ 地域防災リーダーの育成 163万円

・ 自主防災組織の強化のため地域防災リーダーを地域に配置

新 ▶ 防災フェスの開催 126万円

・ 防災意識の啓発や自主防災への取組促進のため防災フェスを開催

新 ▶ 空き家相談会の開催 60万円

・ 空き家の利活用や解消のための空き家相談会を開催

(4) 道路の整備

■ 道路整備事業（道路建設課、農地整備課） 2億6,814万円

主要な幹線道路の整備、中央線やガードレール等の整備を行い、周辺地域とのアクセス機能の向上や交通事故防止、市民の生活環境の整備・改善を図ります。

▶ 主要幹線道路の整備 4,530万円

・ 2号水道線、台地南北10号線、東原線、笠之原新茅場線

▶ 老朽化した舗装・側溝の修繕 1億2,000万円

・ 細山田中央線、野里川西線、田崎寿線外44路線、川東新線

拡 ▶ 市道沿いの除草伐採等による環境整備 5,370万円

・ 市内路線の除草伐採、高木剪定等による環境整備の促進

拡 ▶ 交通安全施設の整備 2,200万円

・ 市内路線の区画線（中央線・外側線）やガードレール等整備の促進

戦略4 未来につながる活力あるまちづくり

1億5,681万円

(1) 交流人口の拡大

■ 特別国体機運醸成事業（市民スポーツ課） 1,108万円

令和5年に開催される特別国体に向けて、市民の機運醸成を図るとともに、競技への理解促進やファン獲得に向けた取組を行います。

また、後催県である佐賀県と国体を縁とした交流を続けていくためのきっかけづくりを行います。

新 ▶ JBCFロードシリーズ2023 第1回鹿児島大会の開催 808万円

・全日本実業団自転車競技連盟（JBCF）が主催する自転車ロードレースの開催

新 ▶ 鹿児島・佐賀エールプロジェクトの実施 300万円

・佐賀市との交流事業として、学校給食にご当地グルメを相互提供



(2) 移住定住の推進

■ (仮)鹿児島市人口減少対策ビジョン策定事業（人口減少対策本部）341万円

令和4年度に設置した人口減少対策本部を中心に、人口減少を押しとどめるための対策や人口減少社会における集落機能のあり方等についての方針を示します。

新 ▶ (仮)鹿児島市人口減少対策ビジョンの策定 341万円

・「(仮)鹿児島市人口減少対策ビジョン」の策定

■ 移住・定住対策事業（地域活力推進課）282万円

リモートワークの支援や、都市住民を対象に市内での起業を見据えた「かのやベンチャーチャレンジスクール」を開催するなど、移住・定住の促進を図ります。

新 ▶ リモートワークへの支援 82万円

・リモートワークに必要な家賃や通信環境整備費用を支援



新 ▶ かのやベンチャーチャレンジスクールの開催 200万円

・都市住民を対象に、本市での起業を目指したオンラインスクール、現地フィールドワークの開催

(3) 脱炭素社会への取組

■ 脱炭素社会推進事業（生活環境課） 819万円

「ゼロカーボンシティかのや」宣言を踏まえ、脱炭素社会の実現に向け計画を見直すとともに、ごみ減量化・地球温暖化対策の取組を促進します。

新 ▶ 鹿屋市地球温暖化対策実行計画の見直し 500万円

・鹿屋市地球温暖化実行計画（事務事業編）の見直し

新 ▶ 環境フォーラムや脱炭素推進普及啓発活動の実施 319万円

・環境フォーラムの開催や各イベントでの脱炭素普及啓発活動の実施

(4) 教育環境の整備

■ 国立台北教育大学連携事業（学校教育課） 148万円

国立台北教育大学と連携協定を結び、人的交流や教育連携を行うことで英語教育の更なる推進を図ります。

新 ▶ 協定締結に基づいた教育実習生の受入れ 148万円

・小中高校における英語教育、異文化交流の実施

(5) その他（市民活動支援／女性の活躍）

■ 市民活動推進事業（地域活力推進課） 2,207万円

まちを明るく元気にする市民活動を推進するため、新たな市民活動の実施に要する経費の一部を支援し、市民活動の活性化等を図ります。

▶ 町内会活動への支援 2,103万円

・町内会活動、自治公民館等の整備を支援

▶ 市民活動への支援 104万円

・若者や市民活動団体が企画する市民活動への支援等

■ 男女共同参画推進事業（市民課、教育総務課外） 172万円

女性がもっと活躍できるまちづくりに向けた市民参加型ワークショップ等の開催や「生理の貧困」対策に取り組み、女性活躍・男女共同参画社会の実現を目指します。

▶ 女性がもっと活躍できるまちづくりに向けた取組 115万円

・市民参加型のワークショップや講演会の開催

新 ▶ 生理用品の支援体制構築に向けた取組 57万円

・公共施設や学校施設等に生理用品を配置